

谷透施設長)の利用者とそ
の家族らが十五日、施設近
くの水田で恒例の「手植え
田植え会」を行った。

同施設は一昨年の開設か
ら毎年、手による田植えを
行っている。今年は施設利
用者三十人をはじめ、家族
や地元事業所の有志、昼食
のカレーライス作りなどを
担当するボランティアらが
集まった。

地元の農家から借りてい
る水田は二千五百平方尺。
植えられたイネは、施設で
飼育している鶏のふんから
作ったたい肥を用い、無農
薬で育てられる。十月に刈
り取り、乾燥を経て十一月
に脱穀の予定で、二十俵(千
二百キログラム)ほどの収穫が見
込めるといふ。

手作業の

毛田植え体験

富岡

6/

富岡市後賀の知的障害者
授産施設、セルフ水土舎(金

参加者は苗の列が曲がら
ないよう張られたロープに
手作業で苗を植えていく
施設利用者たち



沿って、次々と苗を植えて
いった。